



HELLOWみどり



病児保育はお子様か風邪などの病気にかかり、保育園や幼稚園に通えない時に、お預かりする施設です。

★新型コロナウイルス感染症の陽性者は、一定数出ています。インフルエンザが減少傾向です。病児保育をご利用の方は、めざわこどもクリニックホームページ“病児保育室みどり”の受け入れ対応を参照してください。

先月の病児保育室みどり利用者の主な病名(2026.2月)

インフルエンザB、急性胃腸炎、急性咽頭炎、
ウィルス性胃腸炎、溶連菌感染症、



今年も花粉症のシーズンが
やってきました！！

花粉症って何??

アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎の中でもスギやヒノキなどの春の花粉が原因によるものが多く、主にくしゃみ、鼻水、鼻詰まり、目のかゆみ、充血などが生じます。

花粉の飛散時期

スギ: 年初から飛び始めて3月にピークを迎えて5月頃まで飛散します。

ヒノキ: スギよりも若干遅れて飛び始めて4月にピークを迎えて6月くらいまで飛散します。

花粉症の治療について

治療には「薬物療法」「アレルギー免疫療法」があります。その他に、環境整備も重要になります。

①**薬物療法**: 鼻水を抑える抗ヒスタミンの薬物や、鼻の炎症を抑える点鼻薬があります。抗ヒスタミン薬は、種類が様々あり、1日2回のものや、年齢によっては1日1回で済む内服薬もあります。副作用で眠気が出たりすることもあるので、自分の体質に合った薬物を見つけると良いでしょう。

②**アレルゲン免疫療法**: この治療は原因となるアレルゲンを投与して、体のアレルギー反応を弱める治療です。日本では、スギ花粉とダニが保険適応になっています。舌下錠といって、舌の下に入れて溶かして飲む薬です。舌下錠は毎日投与し、約5年間程続ける治療になります。薬物療法だけでは症状が抑えきれない場合に適応となります。

めざわこどもクリニックで治療をご希望の場合(薬の供給が少ないため、導入時は予約制になります。比較的今はスムーズにご案内できます。)

舌下治療初回

クリニックで内服をしていただき、30分院内に待機して副反応がないか確認します。

1週間後

約半量の舌下錠をお渡しするので、自宅での副反応の有無を確認します。

問題なければ
2週間後

通常量の舌下錠をお渡しするので、自宅での副反応の有無を確認します。

問題なければ
2週間後

通常量の舌下錠をお渡しするので、自宅での副反応の有無を確認します。

問題なければ
4週間後

ここからは、**月1回の受診**になります。保険診療上、1ヶ月分までのお渡しとなります。

舌下治療を開始する前に、アレルギー採血が必要となります。舌下治療をご希望の方は医師にお伝えください。